高精度なCNCシミュレーションと信頼のサービス

Vericutで高精度デジタルツインを次のレベルへ。

CNCマシンの「DNA」を捉え、デジタル空間で見事に再現します。

Vericut

vericut.com/ja-jp/

VericutのCNCマシン接続をScytecのDataXchangeソフトウェアで強化。

VericutのCNCマシン接続モジュールとScytecのDataXchangeソフトウェアを組み合わせることで、工場内のCNCマシンと直接接続し、データを活用することが可能になります。

加工のメリット:

- 現時点で実現できる非常に高精度なデジタルツイン。
- 事前チェックやモニタリング、プリチェック機能を活用して、製造プロセスを迅速化。
- 未知の問題を軽減。
- より多くの情報に基づいた意思決定が可能。
- 自信を持って機械加工を実行。

ステップ 1:

プリチェックで信頼性の向上

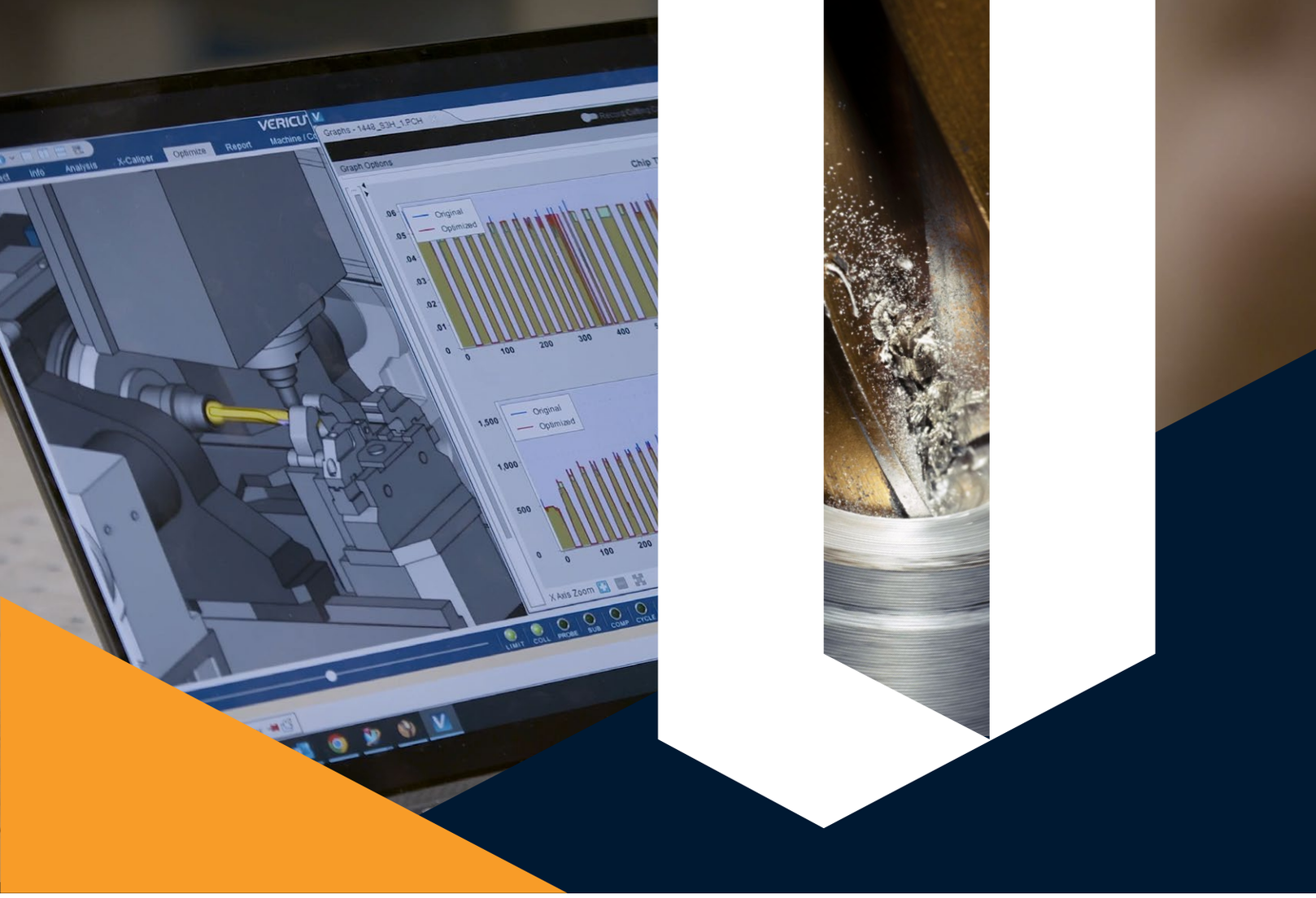
機械の値とシミュレーションの値の違いを素早く簡単に見つけて解決することで、意図した結果を確実に得ることができます。

CNCマシン接続を使用し、CNCマシンでの最初の部品加工前にプリチェックを実行します。このプリチェックにより、Vericutがシミュレーションしている環境と機械のセットアップが一致しているかを確認できます。

これには、メインNCプログラム、サブプログラム、現在の軸位置、工具、ワークオフセットなどの重要なパラメータやセットアップ詳細が含まれます。

「スタート」を押す前に、重大な違いがあれば注意喚起されるので、確認することができます。

また、CNCマシン接続の更新機能を使って、最新のマシンデータをソフトウェアに反映させることもできます。ここでシミュレーションを再実行することで、CNCマシンのセットアップに起因する問題や予期しないエラーがないかを再確認できます。



ステップ 2:

CNCマシンモニタリングで進捗状況を管理

ScytecのDataXchangeを活用して、Vericutでアクセス可能なすべての監視対象CNCマシンを確認できます。これには、FANUC、Siemens、OKUMA、Heidenhainの制御装置を搭載したフライス盤や旋盤が含まれます。

すべてが整い、準備が完了したら、CNCのサイクルを開始しましょう。

オペレーターは稼働中のCNCマシンからVericutに直接、機械の動きやデータをリアルタイムでストリーミングできます。

この時間を活用して、実際のサイクルタイムとVericutの予測時間を比較しましょう。

ステップ 3:

ポストチェックで見直しと改善

加工後のデータを活用して、シミュレーションと実際の加工結果を比較しましょう。

仕様外の部品が発生した原因や、オーバーライドや緊急停止につながったエラーなど、潜在的な問題を調査します。

NCプログラムのサブルーチン、送り速度、スピンドル回転数の変更を確認し、必要な見直しを行いましょう。

Vericut

株式会社CGTech
〒171-0021 東京都豊島区
西池袋1-5-3 エルグビル3F

Tel: (03) 5911-4688
Fax: (03) 5911-4689
info@cgtech.co.jp

システム要件は変更される場合があります。
最新の製品情報およびシステム要件については、Vericutのウェブサイトをご覧ください。
© Vericut 2025. 無断複写・転載を禁じます。VericutはCGTechの登録商標です。Printed in Japan.

vericut.com/ja-jp/